

◆活動団体

団体名：NPO法人湯来観光地域づくり公社
連絡先：TEL 0829-85-0670 メール：info@e-yuki.net
URL：https://e-yuki.net

◆活動内容

浅野藩士で絵師の岡岷山（おかみんざん）の足跡をたどって湯来の古道を歩き、描いた絵と見比べながら湯来の文化や歴史に触れる豊かな時間を満喫する。

岡岷山は広島藩7代藩主浅野重晟（しげあきら）に仕えた藩士で精密画を得意とした。重晟の絵の教師でもあった。

江戸時代後期の1797年、湯来を經由し北広島町の都志見まで写生旅行をおこない「都志見往来日記」と「都志見往来諸勝図」を藩主に提出した。これらを手掛かりに江戸時代から残る湯来の古道をめぐる5つのコースを設定した。

各コースのパンフレットを参考に、岷山の描いた風景を現在と比べながら湯来を散策するガイドツアーを行っている。



湯来古道は、令和元年度の認定をうけたが、認定式は新型コロナウイルス蔓延の影響で順延となり、感染者がやや少なくなった9月23日に行われた。

認定式後、中国経済連合会荻田会長・中国地方整備局小平局長・中国建設弘済会菅原理事長ら一行はコースの一部を視察した。



ガイドツアーは今年で8年目をむかえた。

冬期を除く4月から11月までの8回を計画したが、新型コロナウイルスの影響や台風の来襲などで、実施できたのは5回だけであった。



R2年度

- 第1回 湯の山コース (4月4日中止)
- 第2回 石ヶ谷コース (5月9日中止)
- 第3回 湯来・船岩コース (6月6日) 3名
- 第4回 白井の滝コース (7月25日台風中止)
- 第5回 湯の山コース (8月22日) 3名
- 第6回 湯来・船岩コース (9月26日) 10名
- 第7回 石ヶ谷コース (10月17日) 5名
- 第8回 十文字コース (11月14日) 3名
(参加者は延べ24名参加)